

木目込み人形作品展

表情豊かな人形たち

3月5日から7日にかけて、伊都文化会館で「木目込人形わたすげの会作品展」が開催されました。

木目込み人形は、桐の木くずと水のりを混ぜて作ったボディ（土台）に布地を貼って作ります。

作品展には、代表の柴田眞理子さんをはじめ19人の作品を展示。どの人形も表情や着物の表現が豊かで、見る人の気持ちをも和ませます。

会場には人形のほかに、柳川伝承の「さげもん」なども飾られ、会場を訪れた人たちは、先生の話を聞きながら鑑賞していました。



心が和む木目込み人形がずらりと並ぶ



弥生人とカミとの対話について語る常松さん

隠された神話でカミと対話

考古資料が語るもの

ボランティアの会では3月6日、伊都国歴史博物館で、講師に福岡市教育委員会の常松幹雄さんを招き、「隠された神話」と題した講演会を開催しました。

常松さんは、弥生人とカミとの対話について、2000年前の九州の図像を近畿の資料と見比べて紹介。時折、会場に質問を投げかけ、銅矛や銅鐸に描かれたカミについて聴衆と一緒に解説しました。

会場には、県外からも多くの人が訪れ、講師の面白く鋭い指摘に、笑顔やメモを取る姿が見られました。

地域の景観に関心を持つ

国博で南風小児童発表

第4回福岡県景観大会が3月7日、太宰府市の九州国立博物館ミュージアムホールで行われ、南風小学校が活動発表を行いました。

この日は、午前中に景観文化展や美しいまちづくり建築賞の表彰式、小・中学生によるまちづくり活動発表会、午後からは、景観まちづくりの事例発表などが行われました。

活動発表では、雷山川の未来をともに考えよう」と6年生代表の9人が、3年生のときからの取り組みの成果を発表。地域の景観に自信と関心を持つと訴えました。



活動の成果を発表する南風小学校の子どもたち

東風小学校の火災を想定

前原地区春季防火訓練

3月7日、春季防火訓練の取り組みとして、東風小学校で火災が発生したと想定し、実際に放水を行う消火訓練が行われました。

この日、参加したのは前原地区内の自動車班と波多江分団の消防団員およそ70人。雷山川から水を汲み上げ、数台の自動車ポンプを中継しての放水作業です。

火災発生のお知らせを受けた団員たちは、現場の東風小学校に集結。中継のためのホース延長など、テキパキとした動きで、水田に向けて放水をしました。



集結から放水までを短時間で行う、心強い消防団の訓練風景

子どもを台所に立たせよう

旬の野菜から教わる会

ファームパーク伊都国で3月7日、講師に九州大学農学研究院助教の佐藤剛史さんを招き、旬の野菜から教わる会が開催されました。

これは、国の農村女性企業活性化モデル事業として、農業女性グループ「旬の会」が企画。この日は、市内外から親子30組が参加しました。

講演では「子どもを台所に立たせよう」をテーマに、手作り弁当や家庭での温かな食卓の重要性などについて、学生からの聞き取りや学校でのお弁当の日の取り組みなどの事例を交えてお話がありました。



愛情のこもった食事のたいせつさを語る佐藤さん

地域の自然を守ろう

瑞梅寺川クリーンアップ大作戦

3月7日、波多江公民館と怡土公民館を起点に、川の清掃活動をする「瑞梅寺川クリーンアップ大作戦」が行われ、各公民館におよそ100人の市民が集まりました。

この日はどんよりと空模様が続くことになる天気でしたが、波多江公民館から川沿いに、怡土公民館に向けてごみ袋を片手に出発しました。

怡土公民館の市民は、周囲の川を清掃し、波多江グループと合流。最後はみんなで清掃活動をしました。清掃後、怡土公民館で豚汁が振る舞われ、冷えた体を温めました。



川をさかのぼりながらの清掃活動

駅伝でスポーツ交流

福岡地区スポーツ少年団

福岡地区スポーツ少年団の駅伝交流大会が3月7日、寒風の中、健康福祉センターふれあいを起点に開催され、1区間1.6 kmのコースを10区間で競い合いました。

この日は、福岡地区から23チームが参加。選手たちは保護者たちが見守る中、声援を受けながら元気に駆け抜けていきました。

結果は、男子優勝が宗像ブルーシヤークス、女子優勝が大野北ウィンズミニバスケット。また駅伝終了後には、補欠選手によるオープンレースも行われました。



歓声の中で、駅伝大会がスタートした

交流志摩専科・節目の15年

志摩町民大学閉講式

平成7年に旧志摩町の生涯学習事業として発足した交流志摩専科「志摩町民大学」は、発足から15年間の活動を終え、健康福祉センターふれあいで閉講式を行いました。

受講者数は100人を超え、糸島市内や周辺の多くのファンが交流を深め、志摩地域の風土や歴史、魅力などを楽しく学んできました。

閉講式では、専科長（代表者）が、この1年間の活動をスライドを使い、思い出を交えて紹介していました。

なお、新年度は名称を変えて、開講に向けて準備をしています。



懇親会では音楽を聴きながら、1年間を振り返りました